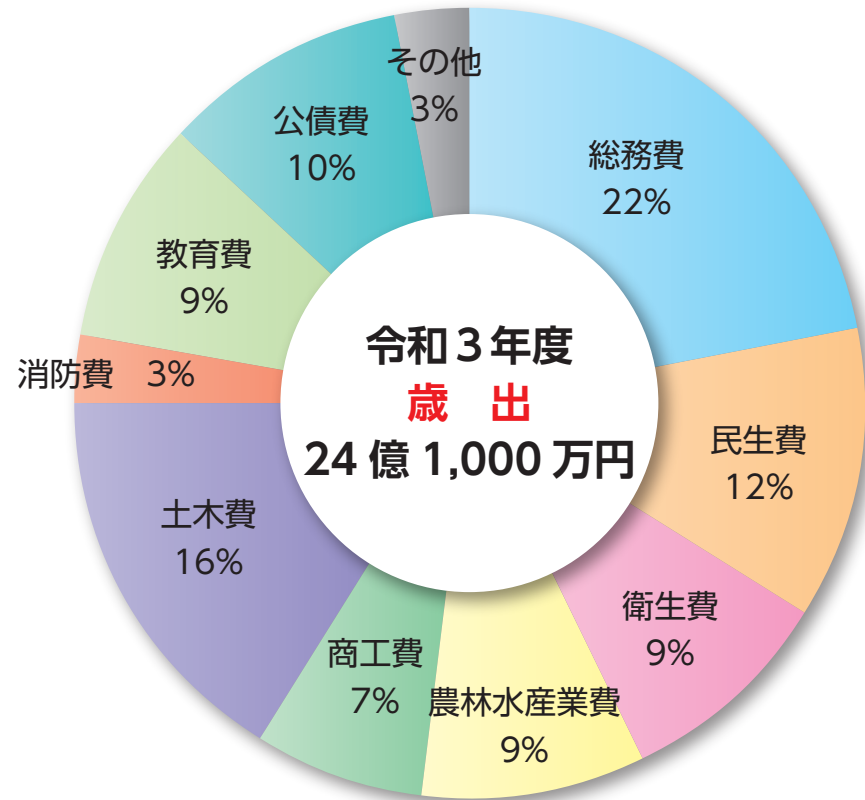


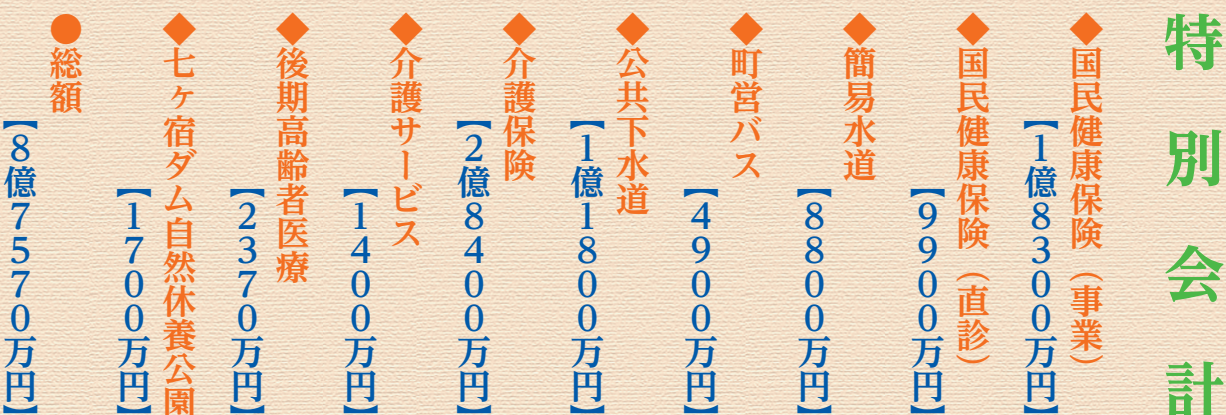
## 経費別の構成（歳出）



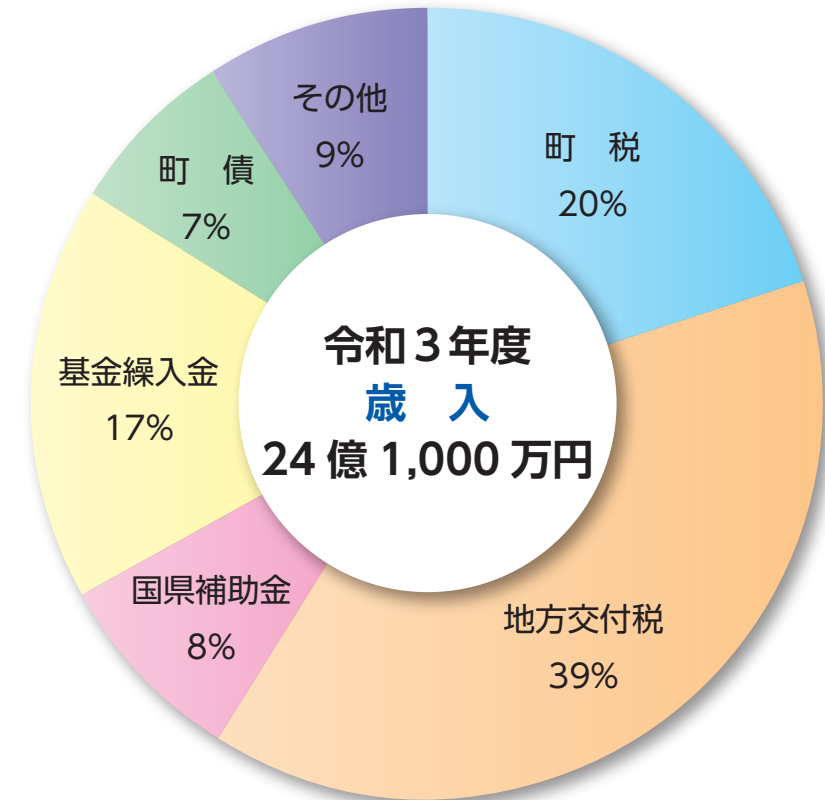
### 歳出

歳出の政策的事業では、南蔵王エリア再整備事業の最後となる散策路整備工事や関保育所改築に向けた基本設計、また、有害鳥獣解体処理施設建設のための実施設計に着手するほか、移住促進のための担い手支援住宅整備事業や集合住宅の事業経費が計上され、民間事業者による整備の可能性を含めて柔軟に対応していくほか、横川、滑津公民館に係る改修工事が実施されます。

以上のことから、投資的経費としては、歳出総額の11.9%、**2億787万円**が計上され、社会資本の充実とともに、産業の振興、雇用機会の確保、移住定住の促進による持続可能な町づくりが期待されます。



## 財源の構成（歳入）



## 令和3年度予算総額 32億8,570万円

一般会計24億1,000万円・特別会計8億7,570万円と、前年度比3,630万円（1.1%）の減額となりました。

### 歳入

**町税**については、固定資産税が3年ごとの評価替えの年度に当たるほか、新型コロナウイルス感染症に係る中小事業者の特例処置等の影響により1,731万円、ダム交付金で665万円の減額となり、2,622万円減の**4億6,913万円**が見込まれました。

**地方交付税**においては、地方財政計画の増額に合わせて、普通・特別交付税の総額を5,000万円増の**9億5,000万円**を見込んだものとなっております。

**国庫支出金**については、社会福祉関連を含む民生費負担金3,631万円、橋梁点検事業等の土木費補助金1,500万円、電気柵購入事業にあてる農林業補助金1,033万円など、総額**7,440万円**を見込み、**県支出金**については、民生費負担金、総務費補助金、農林業補助及び福祉関連交付金を含め、総額**1億664万円**を見込んでおります。

**基金繰入金**については、財政調整基金**1億5,000万円**を取り崩して財源の確保と収支の均衡を図ったものです。

**地方債**については、過疎対策事業債、臨時財政対策債で、**4,000万円**を見込み、歳入総額**24億1,000万円**となりました。